



2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月3日

上場会社名 イーグル工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6486 URL <https://www.ekkeagle.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鶴 鉄二

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員財務本部長 (氏名) 池田 澄男 TEL 03-3438-2291

四半期報告書提出予定日 2021年8月6日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績 (2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	35,970	40.6	2,510	-	3,360	-	2,052	-
2021年3月期第1四半期	25,586	△29.7	△841	-	△14	-	△1,329	-

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 3,199百万円 (-%) 2021年3月期第1四半期 24百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	41.81	-
2021年3月期第1四半期	△27.08	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第1四半期	174,370	94,284	49.3	1,752.74
2021年3月期	176,508	92,441	47.8	1,719.40

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 86,030百万円 2021年3月期 84,394百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	-	25.00	-	25.00	50.00
2022年3月期	-	-	-	-	-
2022年3月期 (予想)	-	25.00	-	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	72,300	24.8	3,900	-	5,000	358.0	3,800	-	77.42
通期	148,500	13.8	8,100	39.6	10,000	18.4	6,500	62.1	132.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期1Q	49,757,821株	2021年3月期	49,757,821株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	674,208株	2021年3月期	673,995株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期1Q	49,083,735株	2021年3月期1Q	49,084,521株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により変動する可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済情勢は、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況が続いておりますが、ワクチン接種の普及にとともに、緩やかな回復基調となりました。

感染再拡大への懸念や世界的な半導体不足、原材料価格高騰など、先行き不透明感が残りますが、欧米ではワクチン接種率の向上、財政支援による経済対策などにより内需が伸びており、中国経済は消費・投資・輸出が好調となっております。日本経済においては、感染拡大防止策等の影響により経済回復が遅れておりますが、米中向け輸出は堅調に推移しております。

このような事業環境のもと、当社事業においては特に自動車・建設機械業界向け事業で大幅な増収増益となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は359億70百万円(前年同期比40.6%増)、営業利益は25億10百万円(前年同期は営業損失8億41百万円)、経常利益は33億60百万円(前年同期は経常損失14百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は20億52百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失13億29百万円)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

[自動車・建設機械業界向け事業]

当事業は、日本国内はもとより、欧州・米国・アジアにおいても自動車産業の生産が回復し、自動車向け製品の販売が堅調に推移したことにより、当セグメントの売上高は219億85百万円(前年同期比72.4%増)、営業利益は12億円(前年同期は営業損失19億29百万円)となりました。

[一般産業機械業界向け事業]

当事業は、主に国内及びインドにおいて顧客の操業が緩やかに回復したことにより、当セグメントの売上高は69億3百万円(前年同期比6.9%増)、営業利益は6億3百万円(前年同期比8.3%増)となりました。

[半導体業界向け事業]

当事業は、5G、データセンター向けや自動車のEV化にとともなう半導体の需要が旺盛であり、業界の投資意欲が堅調であったことにより、当セグメントの売上高は28億99百万円(前年同期比39.5%増)、営業利益は1億33百万円(前年同期は営業損失42百万円)となりました。

[船用業界向け事業]

当事業は、新造船需要が低迷したことにより、当セグメントの売上高は27億15百万円(前年同期比1.0%減)となりました。営業利益は5億24百万円(前年同期比2.0%増)となりました。

[航空宇宙業界向け事業]

当事業は、補修用部品の需要減少や衛星向け輸入品の販売遅れにより、当セグメントの売上高は14億66百万円(前年同期比5.4%減)、営業利益は45百万円(前年同期比15.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

[資産]

当第1四半期連結会計期間末の資産は1,743億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億38百万円減少いたしました。これは主として現金及び預金が16億27百万円、その他流動資産が8億94百万円減少したことによるものであります。

[負債]

当第1四半期連結会計期間末の負債は800億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ39億81百万円減少いたしました。これは主として長期借入金が27億2百万円、短期借入金が8億85百万円減少したことによるものであります。

[純資産]

当第1四半期連結会計期間末の純資産は942億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億43百万円増加いたしました。これは主として剰余金の配当により12億27百万円減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益を20億52百万円計上したこと及び為替換算調整勘定が7億8百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年7月20日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,662	31,035
受取手形、売掛金及び契約資産	28,253	27,919
電子記録債権	3,288	3,589
商品及び製品	7,402	8,158
仕掛品	6,280	6,327
原材料及び貯蔵品	9,279	9,463
その他	6,288	5,393
貸倒引当金	△344	△344
流動資産合計	93,110	91,543
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	23,370	23,216
機械装置及び運搬具(純額)	23,277	23,366
その他(純額)	13,867	13,307
有形固定資産合計	60,515	59,889
無形固定資産		
のれん	1,702	1,592
その他	1,795	1,688
無形固定資産合計	3,497	3,281
投資その他の資産		
投資有価証券	12,077	12,567
その他	7,420	7,199
貸倒引当金	△112	△110
投資その他の資産合計	19,384	19,655
固定資産合計	83,397	82,827
資産合計	176,508	174,370

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	8,253	7,614
電子記録債務	2,830	2,941
短期借入金	14,754	13,868
未払法人税等	1,431	995
賞与引当金	2,547	1,845
その他の引当金	522	423
その他	12,398	13,746
流動負債合計	42,737	41,435
固定負債		
長期借入金	23,447	20,744
引当金	316	317
退職給付に係る負債	16,052	16,034
その他	1,513	1,554
固定負債合計	41,329	38,650
負債合計	84,067	80,086
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,490	10,490
資本剰余金	11,310	11,310
利益剰余金	68,224	69,049
自己株式	△226	△226
株主資本合計	89,799	90,624
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	402	388
為替換算調整勘定	△2,690	△1,982
退職給付に係る調整累計額	△3,116	△3,000
その他の包括利益累計額合計	△5,404	△4,593
非支配株主持分	8,046	8,253
純資産合計	92,441	94,284
負債純資産合計	176,508	174,370

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上高	25,586	35,970
売上原価	20,665	27,177
売上総利益	4,921	8,792
販売費及び一般管理費	5,762	6,282
営業利益又は営業損失(△)	△841	2,510
営業外収益		
受取利息	85	49
受取配当金	8	8
持分法による投資利益	719	485
為替差益	58	188
その他	246	233
営業外収益合計	1,117	965
営業外費用		
支払利息	99	92
操業休止費用	130	—
その他	60	23
営業外費用合計	290	116
経常利益又は経常損失(△)	△14	3,360
特別利益		
固定資産売却益	0	2
特別利益合計	0	2
特別損失		
固定資産売却損	0	4
固定資産除却損	3	16
特別損失合計	3	21
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△17	3,341
法人税等	956	889
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△974	2,452
非支配株主に帰属する四半期純利益	354	399
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,329	2,052

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△974	2,452
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	51	△13
為替換算調整勘定	641	415
退職給付に係る調整額	179	127
持分法適用会社に対する持分相当額	127	218
その他の包括利益合計	998	747
四半期包括利益	24	3,199
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△323	2,863
非支配株主に係る四半期包括利益	348	335

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	自動車・ 建設機械業 界向け事業	一般産業 機械業界 向け事業	半導体 業界向け 事業	船用業界 向け事業	航空宇宙 業界向け 事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	12,755	6,457	2,078	2,744	1,550	25,586	—	25,586
セグメント間の内部売上高 又は振替高	22	38	—	1	—	62	△62	—
計	12,778	6,496	2,078	2,745	1,550	25,648	△62	25,586
セグメント利益又は損失（△）	△1,929	556	△42	514	53	△846	4	△841

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額4百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	自動車・ 建設機械業 界向け事業	一般産業 機械業界 向け事業	半導体 業界向け 事業	船用業界 向け事業	航空宇宙 業界向け 事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	21,985	6,903	2,899	2,715	1,466	35,970	—	35,970
セグメント間の内部売上高 又は振替高	35	37	—	0	—	73	△73	—
計	22,020	6,941	2,899	2,715	1,466	36,043	△73	35,970
セグメント利益	1,200	603	133	524	45	2,507	2	2,510

(注) 1. セグメント利益の調整額2百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。